

平成 年 月 日

西脇市長 片 山 象 三 様

西脇市まちづくり推進審議会  
会長 直 田 春 夫

## 地域自治協議会モデル事業の検証等について（答申）

平成29年6月29日付う～037で意見を求められましたみだしのことについて、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

## 記

昨年度から、市内2地区で実施した地域自治協議会のモデル事業では、各地区の特性を活かした地域活性化事業や地域の課題解決となる幅広い活動が着実に展開されたため、本格運用に向けた制度設計について、次の意見を踏まえ取り組むよう要望します。

- 1 地域自治協議会モデル事業の仕組みについて、市民全体の理解が深まるよう積極的な情報提供及び、合意形成に向けた支援に努められたい。
- 2 地域自治協議会は、地域の持続可能なまちづくりを進めていく仕組みであることから、その活動に必要な一括交付金の積算については、市税収入等に比例した積算となるよう配慮した制度設計に努められたい。
- 3 一括交付金の積み立てについて、用途を明確にするとともに、一定の上限を設けた上で、市からの交付金の一部を積み立てることができるよう配慮し、必要な財源を確保できるよう制度設計に努められたい。
- 4 地域自治協議会を市内全域に展開していくことを目標とし、その仕組みや活動方法等について、市民が理解しやすい手引書等を市が作製し、組織の設立・運営の支援に引き続き取り組むよう努められたい。